

胆石症は common disease であり、消化器の日常診療で遭遇する機会が多い。「胆石症診療ガイドライン」も発表されている。胆嚢結石に対しては腹腔鏡下胆摘術で、胆管結石に対しては ERCP で治療すればよいと、肝内結石症を除けば胆石症診療はほぼ解決された分野であると考えがちである。

しかし、検討・改善すべき点が多い。無症状の胆嚢結石については治療の必要はないとされているが、どの程度の有症状例まで手術を行ったらいいか、とくに高齢者や併存症を有する患者での治療をどうするかという問題がある。総胆管結石の治療は内視鏡によることが一般的であるが、内視鏡的乳頭括約筋切開術 (EST) のほかにも種々の方法が行われる。経皮的治療、さらには外科的治療も行われている。症例ごとに適切な治療法を選択する必要があるが、治療方針は施設間で統一されていない。

肝内結石症はいまだに難治性の疾患であり、発生機序・病態も十分に解明されていない。診療にあたっては、高率に合併する胆管癌の予防に留意する必要がある。内視鏡治療が発達してきたが、外科手術が必要な症例もまだ多い。

Common disease であればこそ、十分な知識が必要である。本特集では、現時点での胆石症の診療方針について解説し、今後解決すべき問題点も明らかにした。

(杉山 政則)

臨牀 消化器内科® Vol. 37 No. 5

©2022 年 4 月 20 日発行

定価 3,300 円

(本体 3,000 円 + 税 10%)

年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話 (03) 3291-3971 (代) FAX (03) 3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2022, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) 日本メディカルセンターが保有します。

・  <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

■ 広告申込所 / 日本医学広告社

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-12-8 電話 03-5226-2791